

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム やすらぎ荘

## 目標達成計画

作成日：令和 5 年 2 月 13 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6 (5)	今でも十分にできていますが、スピーチロックにも取り組んでみてはいかがでしょうか。	「ちょっと待って」「～しないで」などつい、言ってしまう場合がある。何気ない普段の声掛けが身体拘束になる場合がある。どんなに忙しい時でも、相手の立場を考えて言葉を選ぶようにする。	丁寧な声掛けについて職員間で話し合う。言葉の言い換え表を事務所、休憩室等に掲示して、日頃から自己啓発に努める。外部研修に参加し職員間で共有する。	12ヶ月
2	33 (12)	看取りについて今一度見直しをしてみてもいいでしょうか。	やすらぎ荘、独自の看取りパンフレットを作成し、勉強会を開いたり、日頃から話し合い、利用者様が重度化しても職員全員がおちついてケアができるように努める。	やすらぎ荘の看取りパンフレットを作成する。かかりつけ医、協力病院の医師、看護師と連携を図る。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。